

BOX TRANSDUCER

ボックストランスデューサ

小形ACトランスデューサ	P10
信号トランスデューサ	P36
センサトランスデューサ	P41
DC電力トランスデューサ	P46
電力監視ユニット	P47
省電力監視トランスデューサ	P52

■形名の構成

●小形ACトランスデューサ

TT2-90Aシリーズ (1) TT2 (2) A- (3)

(1) 入力の種類

記号	入力の種類
AまたはAE	交流電流
VまたはVE	交流電圧
W	交流電力
WV	無効電力
S	V-V位相角
P	V-I位相角
SP	力率
F	周波数
FAE	潮流電流
FWV	潮流無効電力
FSP	潮流力率

(2) 外箱の種類及び外形寸法

記号	外形材質	外形寸法 (mm)
		縦×横×高さ
91	難燃性ABS樹脂	120×40×130
92	難燃性ABS樹脂	120×56×130

(3) 回路の種類

記号	回路の種類
12	単相2線式
13	単相3線式
33	三相3線式
34	三相4線式

●ACトランスデューサ

TT2-80Aシリーズ (1) TT2- (2) A (3) - (4)

(1) 入力の種類

記号	入力の種類
AE	交流電流
VE	交流電圧
W	交流電力
MDA	最大需要電流
MDV	最高指示電圧

絶縁耐圧

入力・出力間、AC2,000V
(50・60Hz) 1分間

(2) 外箱の種類及び外形寸法

記号	外箱材質	外形寸法 (mm)
		縦×横×高さ
82	難燃性ABS樹脂	120×56×130
83	難燃性ABS樹脂	120×110×130

(4) 回路の種類

記号	回路の種類
12	単相2線式
13	単相3線式
33	三相3線式
34	三相4線式

(3) サイクル制御用

記号	種類
無	一般回路
C	サイクル制御用

●センサトランスデューサ

TT-Aシリーズ (1) TT (2) - (3) A

(1) 入力の種類

記号	入力の種類
H	熱電温度
RH	抵抗温度
R	ポテンシオメータ
G	回転数(周波数比例)
GV	回転数(電圧比例)

(2) 絶縁耐圧

記号	絶縁耐圧 (50・60Hz)
無数字	入力・出力間、非絶縁
2	入力・出力間、AC2,000V1分間

(3) 外箱の種類及び外形寸法

記号	外箱材質	外形寸法 (mm)
		縦×横×高さ
82	難燃性ABS樹脂	120×56×130
83	難燃性ABS樹脂	120×110×130

●信号トランスデューサ

T-Aシリーズ (1) (2) - (3) A

(1) 変換の種類

記号	変換の種類
ADTT	加算
SCTT	スケーリング(選択)
VF	アナログ・パルス
SE	入力切替

(2) 絶縁耐圧

記号	絶縁耐圧 (50・60Hz)
無数字	入力・出力間、非絶縁
2	入力・出力間、AC2,000V1分間

(3) 外箱の種類及び外形寸法

記号	外箱材質	外形寸法 (mm)
		縦×横×高さ
82	難燃性ABS樹脂	120×56×130
83	難燃性ABS樹脂	120×110×130

熱電温度トランスデューサ HTT2-82A HTT2-83A (DC110V電源)



HTT2-82A
(120×56×130mm/600g)

■用途

JISに基づく各種熱電対の熱起電力を入力とし、絶縁して温度に比例した直流信号に変換します。

■特長

- 耐電圧AC2,000V(入力、出力、補助電源、アース相互間)を満足します。
- インパルス耐電圧5kV 1.2/50 μ s正負極性 各3回(電気回路、アース間)を保証しています。
- 出力線間サージ保護付(2,000A $\pm$ 8/20 μ s)、出力を遠方へ直送できます。
- 定電圧、定電流出力です。

■仕様一覧

熱電対の種類	標準入力範囲	入 力	出 力 (負荷抵抗)	補 助 電 源	共 通 仕 様
B	[7]~[9]	[1]: 0~ 200℃ [2]: 0~ 300℃	[1]: DC0~100mV(200 Ω 以上) [2]: DC0~ 1V (200 Ω 以上)	[1]: AC100V $\pm$ 15%, 50/60Hz [2]: AC110V $\pm$ 15%, 50/60Hz	許容差: 0.5% 応答時間: 1秒以下/99% 消費VA: AC電源 3.5VA DC電源 3.5W DC110V 4.5W 質量: 600g
R	[7]~[9]	[3]: 0~ 400℃ [4]: 0~ 500℃	[3]: DC0~ 5V (1 k Ω 以上) [4]: DC0~10V (2 k Ω 以上)	[3]: AC200V $\pm$ 15%, 50/60Hz [4]: AC220V $\pm$ 15%, 50/60Hz	
S	[7]~[9]	[5]: 0~ 600℃ [6]: 0~ 800℃	[5]: DC1~ 5V (1 k Ω 以上)	[5]: DC 24V $\pm$ 15%	
K	[2]~[8]	[7]: 0~1,000℃ [8]: 0~1,200℃	[A]: DC0~1mA (10k Ω 以下) [B]: DC0~5mA (2 k Ω 以下)	[6]: DC 48V $\pm$ 15%	
E	[1]~[5]	[9]: 0~1,400℃ [0]: 上記以外	[C]: DC0~10mA (1 k Ω 以下) [D]: DC0~16mA (600 Ω 以下)	[7]: DC110V (88~143V) [0]: 上記以外	
J	[1]~[5]		[E]: DC1~5mA (2 k Ω 以下) [F]: DC4~20mA (500 Ω 以下)		
T	[1]~[2]		[0]: 上記以外		

- 電流出力の解放: 電流出力端子は、常時解放状態で使用しても問題ありません。なお出力端子には約15Vの電圧が発生します。
- DC110V電源は、形名がHTT2-83Aになります。
- N熱電対についてはご相談ください。

●リニアライザ内蔵

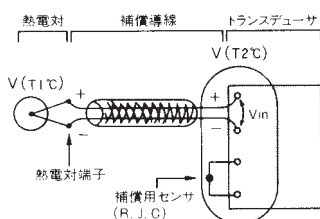
熱電対の熱起電力は、温度に比例していません。リニアライザにて温度に比例した出力に変換します。

●バーンアウト内蔵

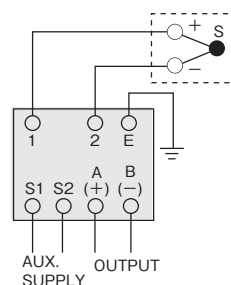
熱電対の断線を検知して出力を(+)側に振り切れさせます。ご指定により(-)側振り切れも製作します。

●冷接点補償内蔵

熱電対は、原理上 $V(T_1^\circ\text{C}) - V(T_2^\circ\text{C})$ に相当する熱起電力を V_{in} として発生します。補償用センサにて $T_2^\circ\text{C}$ に相当する熱起電力を補償します。



■結線図 (外形図はP33をご覧ください。)



補助電源がDCの場合S1を(+)、S2を(-)として結線して下さい。

●補償導線について

補償導線は、熱電対端子とトランスデューサ端子の温度差を補償するものです。

熱電対の種類により補償導線の色(材質)が異なりますので、熱電対に合わせて補償導線をお選び下さい。

また、接続の際は+、-の極性を合わせて下さい。

●外部抵抗範囲

外部抵抗値とはトランスデューサに接続される熱電対、補償導線及び導線などを合わせた往復回路抵抗値です。外部抵抗範囲は25 Ω 以下でご使用下さい。

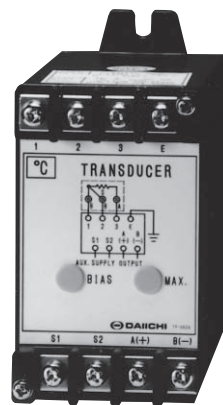
■ご注文時の指定事項

指定事項	仕様番号
形 名	K 2 F 1
HTT2-82A HTT2-83A (DC110V電源)	↑熱電対の種類 ↑入力 ↑出力 ↑補助電源

抵抗温度トランスデューサ

RHTT2-82A

RHTT2-83A (DC110V電源)



RHTT2-82A
(120×56×130mm/600g)

■用途

JISに基づく3線式測温抵抗体の抵抗値を入力とし、絶縁して温度に比例した直流信号に変換します。

■特長

- 耐電圧AC2,000V (入力、出力、補助電源、アース相互間) を満足します。
- インパルス耐電圧5kV 1.2/50 μ s正負極性 各3回(電気回路、アース間)を保証しています。
- 出力線間サージ保護付 (2,000A $\pm$ 8/20 μ s)、出力を遠方へ直送できます。
- 定電圧、定電流出力です。

■仕様一覧

1 : Pt, 100 Ω at 0 $^{\circ}$ C 2 : Pt, 50 Ω at 0 $^{\circ}$ C 3 : Cu, 100 Ω at 0 $^{\circ}$ C 4 : Cu, 50 Ω at 0 $^{\circ}$ C 5 : Cu, 25 Ω at 0 $^{\circ}$ C 6 : Cu, 10 Ω at 0 $^{\circ}$ C 7 : Cu, 50 Ω at 25 $^{\circ}$ C 8 : Cu, 25 Ω at 25 $^{\circ}$ C 9 : Cu, 10 Ω at 25 $^{\circ}$ C 0 : 上記以外	1 { 100 $^{\circ}$ C以上 (2 mA) 50 $^{\circ}$ C以上 (5 mA) 2 { 200 $^{\circ}$ C以上 (2 mA) 100 $^{\circ}$ C以上 (5 mA) 50 $^{\circ}$ C以上 (10 mA) 5 { 50 $^{\circ}$ C以上 (10 mA) 200 $^{\circ}$ C以上 (5 mA) 6 { 100 $^{\circ}$ C以上 (10 mA)	A1 : 0 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C C5 : -20 $\sim$ 100 $^{\circ}$ C A2 : 0 $\sim$ 60 $^{\circ}$ C C6 : -20 $\sim$ 120 $^{\circ}$ C A3 : 0 $\sim$ 80 $^{\circ}$ C D1 : -30 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C A4 : 0 $\sim$ 100 $^{\circ}$ C D2 : -30 $\sim$ 60 $^{\circ}$ C A5 : 0 $\sim$ 120 $^{\circ}$ C D3 : -30 $\sim$ 80 $^{\circ}$ C A6 : 0 $\sim$ 150 $^{\circ}$ C E1 : -50 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C A7 : 0 $\sim$ 200 $^{\circ}$ C E2 : -50 $\sim$ 60 $^{\circ}$ C A8 : 0 $\sim$ 300 $^{\circ}$ C E3 : -50 $\sim$ 80 $^{\circ}$ C B1 : -10 $\sim$ 40 $^{\circ}$ C E4 : -50 $\sim$ 100 $^{\circ}$ C B2 : -10 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C E5 : -50 $\sim$ 120 $^{\circ}$ C B3 : -10 $\sim$ 60 $^{\circ}$ C E6 : -50 $\sim$ 150 $^{\circ}$ C C1 : -20 $\sim$ 40 $^{\circ}$ C F1 : -70 $\sim$ 30 $^{\circ}$ C C2 : -20 $\sim$ 50 $^{\circ}$ C F2 : -70 $\sim$ 80 $^{\circ}$ C C3 : -20 $\sim$ 60 $^{\circ}$ C G1 : -100 $\sim$ 100 $^{\circ}$ C C4 : -20 $\sim$ 80 $^{\circ}$ C 00 : 上記以外	1 : DC0 $\sim$ 100mV (200 Ω 以上) 2 : DC0 $\sim$ 1V (200 Ω 以上) 3 : DC0 $\sim$ 5V (1 k Ω 以上) 4 : DC0 $\sim$ 10V (2 k Ω 以上) 5 : DC1 $\sim$ 5V (1 k Ω 以上) A : DC0 $\sim$ 1mA (10k Ω 以下) B : DC0 $\sim$ 5mA (2 k Ω 以下) C : DC0 $\sim$ 10mA (1 k Ω 以下) D : DC0 $\sim$ 16mA (600 Ω 以下) E : DC1 $\sim$ 5mA (2 k Ω 以下) F : DC4 $\sim$ 20mA (500 Ω 以下) 0 : 上記以外	1 : AC100V $\pm$ 15%, 50/60Hz 2 : AC110V $\pm$ 15%, 50/60Hz 3 : AC200V $\pm$ 15%, 50/60Hz 4 : AC220V $\pm$ 15%, 50/60Hz 5 : DC 24V $\pm$ 15% 6 : DC 48V $\pm$ 15% 7 : DC110V (88 $\sim$ 143V) 0 : 上記以外	許容差: $\pm$ 0.5% 応答時間: 1秒以下/99% 消費VA: AC電源 3.5VA DC電源 3.5W DC110V 4.5W 質量: 600g
--	--	---	--	---	---

- 測温抵抗体使用温度範囲Ptは-200 $\sim$ +650 $^{\circ}$ C、Cuは-25 $\sim$ +120 $^{\circ}$ Cです。Niも製作できます。
- 電流出力の解放: 電流出力端子は常時解放状態で使用しても問題ありません。なお出力端子には約15Vの電圧が発生します。
- DC110V電源は形名がRHTT2-83Aになります。

●リニアライザ内蔵

測温抵抗体の抵抗値は温度に比例していません。リニアライザにて温度に比例した出力に変換します。

●バーンアウト内蔵

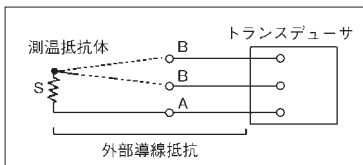
測温抵抗体の断線を検知して出力を(+)側に振り切れさせます。ご指定により(-)側振り切れも製作いたします。

●規定電流

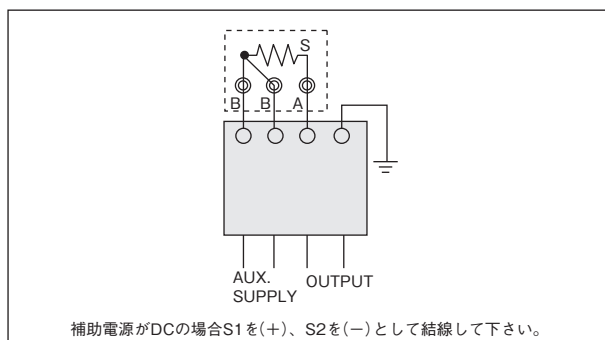
規定電流は測温抵抗体に流し込む電流で、それによる電圧降下にて抵抗値変化を測定しています。Ptの場合の標準規定電流は2mAですが、ご指定により5mAも製作いたします。

●外部導線抵抗補償回路内蔵

外部導線抵抗とは、抵抗素子Sの抵抗値を除いた導線の抵抗値です。外部導線抵抗の影響は、各導線の抵抗値が



■結線図 (外形図はP33をご覧ください。)



等しい場合には補償してありますが、異なる場合には誤差となります。一般に導線のバラツキを配慮して、下記表の範囲内でご使用下さい。

Pt 100 Ω	10 Ω 以下/1線	5 Ω 以下/1線
Pt 50 Ω	5 Ω 以下/1線	2.5 Ω 以下/1線
Cu 100 Ω	10 Ω 以下/1線	5 Ω 以下/1線
Cu 25 Ω	2.5 Ω 以下/1線	1 Ω 以下/1線
Cu 10 Ω	1 Ω 以下/1線	—

■ご注文時の指定事項

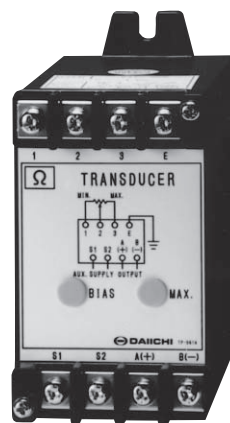
●指定事項

形 名	仕 様 番 号
RHTT2-82A RHTT2-83A (DC110V電源)	1 A 4 F 1 ↑測温 抵抗体の種類 ↑入力 ↑出力 ↑補助 電源

ポテンシオメータトランスデューサ

RTT2-82A

RTT2-83A (DC110V電源)



RTT2-82A
(120×56×130mm/600g)

ボ
ク
ス
ト
ラ
ン
ス
デ
ュ
ー
サ

■用途

機械的な角度や位置の変位をポテンシオメータの抵抗値変化におきかえこれを入力とし、絶縁して変位に比例した直流信号に変換します。

■特長

- 耐電圧AC2,000V(入力、出力、補助電源、アース相互間)を満足します。
- インパルス耐電圧5kV 1.2/50 μ s正負極性 各3回(電気回路、アース間)を保証しています。
- 出力線間サージ保護付(2,000A $\pm$ 8/20 μ s)、出力を遠方へ直送できます。
- 定電圧、定電流出力です。

■仕様一覧

公称全抵抗値	入 力 (規定電流)	外部抵抗	出 力	補 助 電 源	共 通 仕 様
50 Ω	[A]: 0~ 50 Ω (10mA)	12.5 Ω 以下/1線	[1]: DC0~100mV (200 Ω 以上)	[1]: AC100V $\pm$ 5%, 50/60Hz	許容差: $\pm$ 0.5% 応答時間: 1秒以下/99% 消費VA: AC電源3.5VA DC電源3.5W DC110V 4.5W 質量: 600g
80 Ω	[B]: 0~ 80 Ω (10mA)	12.5 Ω 以下/1線	[2]: DC0~ 1 V (200 Ω 以上)	[2]: AC110V $\pm$ 5%, 50/60Hz	
100 Ω	[C]: 0~100 Ω (10mA)	25 Ω 以下/1線	[3]: DC0~ 5 V (1 k Ω 以上)	[3]: AC200V $\pm$ 5%, 50/60Hz	
135 Ω	[D]: 0~135 Ω (10mA)	25 Ω 以下/1線	[4]: DC0~10V (2 k Ω 以上)	[4]: AC220V $\pm$ 5%, 50/60Hz	
200 Ω	[E]: 0~200 Ω (10mA)	25 Ω 以下/1線	[5]: DC1~ 5 V (1 k Ω 以上)	[5]: DC 24 V $\pm$ 5%	
400 Ω	[F]: 0~400 Ω (7.5mA)	25 Ω 以下/1線	[A]: DC0~ 1 mA (10k Ω 以下)	[6]: DC 48 V $\pm$ 5%	
500 Ω	[G]: 0~500 Ω (6mA)	25 Ω 以下/1線	[B]: DC0~ 5 mA (2 k Ω 以下)	[7]: DC110V(88~143V)	
1k Ω	[H]: 0~ 1k Ω (3mA)	25 Ω 以下/1線	[C]: DC0~10mA (1 k Ω 以下)	[8]: 上記以外	
2k Ω	[I]: 0~ 2k Ω (1.5mA)	25 Ω 以下/1線	[D]: DC0~16mA (600 Ω 以下)		
3k Ω	[J]: 0~ 3k Ω (1mA)	25 Ω 以下/1線	[E]: DC1~ 5 mA (2 k Ω 以下)		
5k Ω	[K]: 0~ 5k Ω (0.6mA)	25 Ω 以下/1線	[F]: DC4~20mA (500 Ω 以下)		
10k Ω	[L]: 0~10k Ω (0.3mA)	25 Ω 以下/1線	[9]: 上記以外		
—	[9]: 上記以外	—			

- 電流出力の開放: 電流出力端子は常時開放状態で使用しても問題ありません。なお出力端子には約15Vの電圧が発生します。
- DC110V電源は形名がRTT2-83Aになります。

●出力信号の調整範囲

入力範囲0~100%で出力調整されていますが、BIAS調整及びMAX調整により、 $\pm$ 15%まで出力調整できます。使用範囲が上記以外の場合は、実際使用範囲とポテンシオメータの公称全抵抗値をご指定下さい。

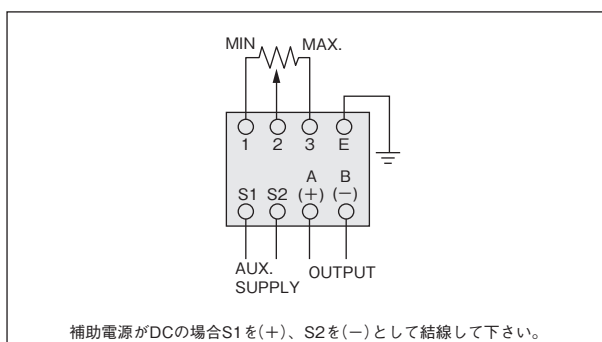
●規定電流

規定電流はポテンシオメータに流し込む電流で、それにより抵抗値の変化を測定します。

●外部導線抵抗補償回路内蔵

ポテンシオメータとトランスデューサに接続される導線の、各抵抗値が等しい場合には保証してありますが、異なる場合には誤差

■結線図 (外形図はP33をご覧ください。)



となります。導線のバラツキを配慮して上記表の範囲内でご使用下さい。

■ご注文時の指定事項

形 名	仕様番号
RTT2-82A RTT2-83A (DC110V電源)	H F I ↑入力 ↑出力 ↑補助電源

回転数トランスデューサ
周波数比例タイプ GTT2-83A
電圧比例タイプ GVTT2-83A



GTT2-83A
(120×110×130mm/800g)

■用途

発電機等に接続されたタコジェネレータが、出力する交流電圧を入力し、周波数又は電圧に比例した直流信号に変換します。

■特長

- 耐電圧AC2,000V(入力、出力、補助電源、アース相互間)を満足します。
- インパルス耐電圧5kV 1.2/50 μ s 正負極性 各3回(電気回路、アース間)を保証しています。
- 出力線間サージ保護付(2,000A $\pm$ 8/20 μ s)、出力を遠方へ直送できます。
- 定電圧、定電流出力です。

■仕様一覧

入力の種類	応答/99%	GTT2-83A 正常動作電圧範囲 (入力抵抗)	出 力	補 助 電 源	共 通 仕 様
[A]: 0~ 33.3 Hz	2秒以下	[1]: 1~ 25V (約 25k Ω)	[1]: DC0~100mV (200 Ω 以上)	[1]: AC100V $\pm$ 15%, 50/60Hz	許容差: $\pm$ 0.5% 消費VA: AC電源3VA DC電源3.5W 質量: 800g (GTT2-83A) : 1 kg (GVTT2-83A)
[B]: 0~ 40 Hz		[2]: 2~ 50V (約 50k Ω)	[2]: DC0~1 V (200 Ω 以上)	[2]: AC110V $\pm$ 15%, 50/60Hz	
[C]: 0~ 50 Hz		[3]: 5~110V (約110k Ω)	[3]: DC0~5 V (1 k Ω 以上)	[3]: AC200V $\pm$ 15%, 50/60Hz	
[D]: 0~ 55 Hz		[4]: 10~220V (約220k Ω)	[4]: DC0~10V (2 k Ω 以上)	[4]: AC220V $\pm$ 15%, 50/60Hz	
[E]: 0~ 60 Hz		[5]: 20~440V (約440k Ω)	[5]: DC0~10V (2 k Ω 以上)	[5]: DC 24V $\pm$ 15%	
[F]: 0~ 65 Hz	1.5秒以下	[0]: 上記以外	[A]: DC0~1 mA (10k Ω 以下)	[6]: DC 48V $\pm$ 15%	
[G]: 0~ 66.6 Hz		GVTT2-83A 入力電圧	[B]: DC0~5 mA (2 k Ω 以下)	[7]: DC110V (88~143V)	
[H]: 0~ 100 Hz			[C]: DC0~10mA (1 k Ω 以下)	[0]: 上記以外	
[I]: 0~ 120 Hz			[D]: DC0~16mA (600 Ω 以下)		
[J]: 0~166.6Hz			[E]: DC1~5 mA (2 k Ω 以下)		
[K]: 0~ 200 Hz	0.5秒以下	[1]: 0~ 25V	[F]: DC4~20mA (500 Ω 以下)		
[L]: 0~333.3Hz		[2]: 0~ 50V	[0]: 上記以外		
[M]: 0~ 500 Hz		[3]: 0~100V			
[N]: 0~ 1 kHz		[4]: 0~120V			
[0]: 上記以外		[5]: 1~ 35V			
	—	[0]: 上記以外			

●電流出力の開放: 電流出力端子は常時開放状態で使用しても問題ありません。なお出力端子には約15Vの電圧が発生します。

※パルス入力品も製作可能 (入力周波数上限: 10kHz)

●カットオフ電圧(不感帯電圧・GTT2-83A)

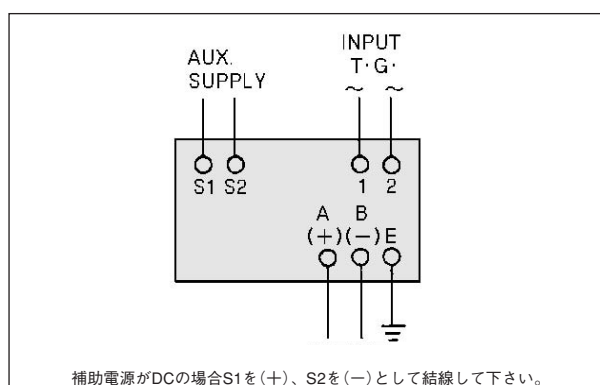
零回転または微小入力時、ノーマルモード、誘導電圧にて誤動作することを防ぐため、(正常動作電圧の最小値) $\times$ 1/2以下ではカットオフ電圧として、出力を零回転出力相当にします。

誘導電圧がカットオフ電圧を超える場合にはご指定下さい。

●入力波形が特殊波形の場合(GTT2-83A)

本器はゼロクロスポイントで検出していますので、インバータ等の特殊な波形が入力される場合にはご相談下さい。

■結線図 (外形図はP33をご覧ください。)



■ご注文時の指定事項

●指定事項

形 名	仕様番号
GTT2-83A	[H] [3] [F] [1]
GVTT2-83A	↑入力 ↑正常 ↑出力 ↑補助 動作電圧 電源

回転数トランスデューサ GTT1-93A CFマーキング適合品

■用途

蒸気タービン等の回転数を受け17bitのバイナリデータへ変換して出力するトランスデューサです。

■特長

- 0～10kHzの周波数を17bitのバイナリデータへ変換して出力します。
- 0～10kHzの周波数を4～20mA/1～5V(端子ジャンパー切替)のアナログ出力へ変換し出力します。(GTT-193Aの動作確認用)
- アナログ出力はZERO、SPAN調整が可能です。(±5%以上)
- 動作状態をRUN(正常)出力として光MOS FETリレー、1a接点で確認できます。
- 動作状態をON(正常動作)LEDで確認できます。(LED色：緑色)
- 電気回路一括と外箱間の耐電圧は、AC2,000V(50/60Hz)1分間絶縁です。
- 入力、補助電源、オープンコレクタ出力、アナログ出力、接点出力相互間の耐電圧は、AC1,500V(50/60Hz)1分間絶縁です。
- 硫化水素(H₂S)ガス対策品です。
- CEマーキング適合品です。
- UL・CSA規格準拠品です。

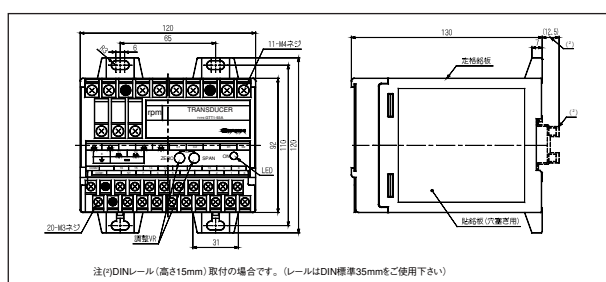
■仕様一覧

項 目			内 容		
入 力	定格入力周波数		10000Hz		
	定格電圧		±15V（標準パルス0～10V方形波）		
	入力抵抗		600Ω±10％（入力電圧±10V時）		
	スレッショールド電圧		立上がり：6.0V±0.5V／立下がり：4.0V±0.5V（入力電圧に関わらず一定）		
	入力パルス周期分解能		0.25μs（立上がりエッジ検出）		
	周波数分解能		0.125Hz（入力周波数10000Hz以下に対して）		
出 力	DO （オープン コレクタ出力）	定格バイナリデータ出力	80000digits		
		バイナリデータ出力	17bit（コモン2端子共通）		
		最大出力容量	DC56V、100mA（マイナスコモン）		
		出力リミッタ	定格出力に対して105％のバイナリ出力		
		ST（同期出力）	1bit（コモン2端子共通）		
		最大出力容量	DC56V、100mA（マイナスコモン）		
	AO （アナログ出力）	定格出力	DC4～20mA	ZERO、SPANは±5％以上調整可能	
		負荷抵抗	550Ω以下		
		出力リミッタ	定格出力に対して約105％のアナログ出力		
		GTT-193Aの 動作確認用	定格出力	DC1～5V	SELECT端子ジャンパー線切替（1） ZERO、SPANは±5％以上調整可能
	負荷抵抗		250kΩ以上		
	出力リミッタ		定格出力に対して約105％のアナログ出力		
	RUN （正常出力）	接点出力	光MOS FETリレー 1a接点		
		最大接点容量	AC・DC 125V、100mA 但しCEマーキング品として使用する際は、AC50V未満、DC75V未満、100mA		
	ON（正常動作LED）		緑色		
SELECT		SELECT端子短絡によりAOがDC4～20mAからDC1～5Vに切替わります			
補助電源		定格DC24V（19.2～31.2V） 6.5W リプル5％以下			

注(1) AO出力切替用のジャンパー線は付属されておりません。

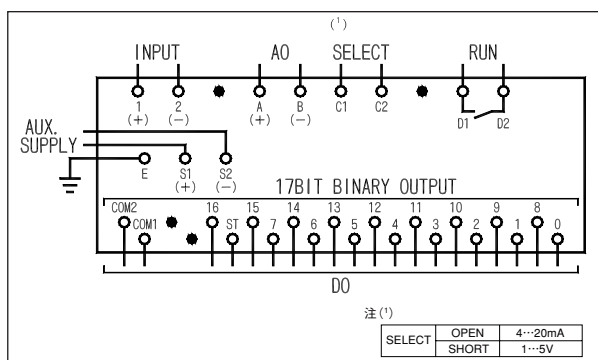
CEマーキング品適合規格		安全規格	UL準拠規格	CSA準拠規格
EMI(エミッション)	EN61000-6-4	EN61010-1	UL61010-1 2nd Ed.	CSA-C22.2
EMS(イミュニティ)	EN61000-6-2	CAT III		No.61010-1 2nd Ed.

■外形図



CE GTT1-93A
(120×120×130mm/700g)

■結線図



■ご注文時の指定事項

●指定事項

1. 形名
2. 電源電圧：DC24V
3. 台数
4. H₂Sガス対策品

例 GTT1-93A DC24V 1台 H₂Sガス対策品